

鶴見大学 司書・司書補講習

もっと見て聞いて
知ってほしい!

歴史

鶴見大学の司書・司書補講習は昭和29年に開講し、今年で66年目を迎えました。関東地区ではもっとも古い開講大学です。以前には夜間開講や土日開講を実施していた時期もありましたが、現在は7月中旬から9月中旬の夏の期間に開講しています。これまでに司書・司書補を合わせて1万5千人を超える多くの修了者を輩出してきました。

見て聞いて！
ポイントその1

駅近！講習時期は夏！

主会場はJR鶴見駅西口から
徒歩3分
駅近だから飲食店も多く
コンビニも徒歩1分圏内！

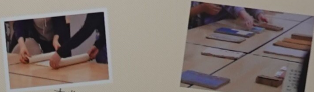


司書・司書補となる資格は国家資格です。資格を取得するには大学・短大で単位を履修し卒業するか、文部科学大臣から委嘱された講習を修了する必要があります。

見て聞いて！
ポイントその2

充実したカリキュラム！

図書館の仕事を理解しやすく学びやすいように、
基礎から順序だててカリキュラムを編成しています。



古書籍に触れる授業。この中に最近作られたものあり？！さてわかるでしょうか。(司書補・図書館特講)

図書館の役割や仕事の基本を学ぶ生涯学習概論・ 図書館概論など各種概論からスタート



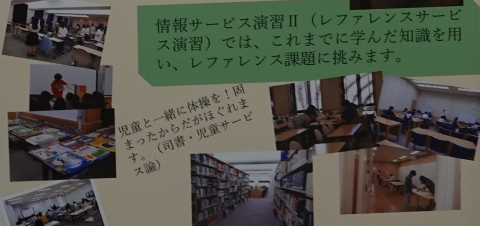
日本十進分類法を手に入れたに没頭しています。(司書・情報資源組織論)

パソコンでパワーポイントを作成して、いざ発表へ。(司書・図書館情報技術論)

さらに詳しく各論を学び、目録・分類の演習を通じて実践的能力を養います。



情報サービス演習Ⅱ (レファレンスサービス演習) では、これまでに学んだ知識を用い、 レファレンス課題に挑みます。



児童と一緒に体操を！困ったからだおほぐれま。す。(司書・児童サービス論)

さあ読み聞かせをしましょう！(司書補・児童サービスの基礎)

インタビューの練習や図書館の図書やデータベースで課題演習。(司書・情報サービス演習Ⅱ)

見て聞いて！
ポイントその3

熱い！講師陣

図書館界の様々な場所で活躍をされている方にご担当いただいています。各科目の講義・演習中はもちろん、授業後などにも質問に答えてくださっています。講習終了報告である「一夏会報」には講師の話も掲載しています。読んでみてください。受講生の受講後の感想も載っています。

◎講習生コメント◎ (参加した感想より)

本当に個性豊かで、とても権威のある先生方に教えて頂けて、とてもありがたかったです。他大学より安かったのにラッキーでした。そしてやはり駅から近いのはとてもよかったです。1か半月も通わせていただいたので、助かりました。(有賀雅子さん)

普通に生活していると出会えない人たちに会え、一緒に講習に参加できて色々な面で学ぶことができた。通信ではなく、対面の授業は面白味もありよかったです。

色々な角度、考え方を教わることができたのは鶴見だからこそだと思います！とても充実した日々を送れました！ありがとうございました！(中田真史さん)

鶴見大学マスコットキャラクター



つるみん

つるたん

プラスアルファ

図書館
鶴見大学図書館は、毎年秋学期図書館ボランティアの募集を行っています。活動内容は、読者の案内、資料の整理、読者の相談などです。ボランティアの募集は、毎年秋学期の図書館ボランティアの募集要項をご覧ください。お問い合わせは、図書館ボランティア募集係まで。電話03-5581-1111(内線2222)まで。メールは、library@tsurumi-u.ac.jpまで。お問い合わせは、図書館ボランティア募集係まで。電話03-5581-1111(内線2222)まで。メールは、library@tsurumi-u.ac.jpまで。

宿泊
遠方にお住まいの方の負担を軽減するため、本講習の宿泊施設として提供しています。全館個室の設備が整った、清潔な環境で自然に囲まれた敷地の中にある建物です。設備が整った、学生生活がしやすい環境です。お申し込みは、講習開始前までに、お申し込みください。お申し込みは、講習開始前までに、お申し込みください。お申し込みは、講習開始前までに、お申し込みください。

パソコンに不慣れな講習生のため、
授業科目の他に希望者へ無料で開
講しています。全10回・1回1時間
半程度で、例年好評です。

パソコン初心者講習